

地域おこし協力隊の活動事例（広島県世羅郡）

世羅町全域

【活動期間】

2018年10月～2021年9月

【活動内容Ⅰ】

インバウンド誘致事業

- ①台湾セールス(2019年に2回実施)
- ②多言語セールスツールの制作
- ③インバウンド商談会への参加

【ポイント】

- ①県の担当者と同行セールス
- ②現地旅行会社へ訪問
- ③現地マスコミへ訪問
- ④レップへ情報提供
- ⑤セールスツールを持参の上、プレゼン



【活動分野】

観光による地域の活性化

【活動内容Ⅱ】

写真集作成・整理事業

- ①町内施設の撮影(観光関連施設・公共施設・風景など)
- ②写真集の作成(DVD化・1,000枚収録)
- ③広報誌に掲載

【ポイント】

- ①管理・貸出
- ②パンフレットで使用
- ③セールスツールで使用
- ④ホームページで使用



地域おこし協力隊の活動事例（広島県世羅郡世羅町）

世羅町全域

【活動期間】

令和2年1月～（現在2年目）

【活動分野】

移住定住促進（空き家バンク）

【活動内容】

1. 空き家バンク

- ① 物件登録の相談対応（物件調査・登録）
- ② 世羅町HP<住まうー空き家バンク>登録
- ③ 利用登録の相談対応（物件案内）
- ④ 売却・移住相談対応（最終確認・地域紹介）

2. 移住者対象イベント開催（パン教室）

3. 地域のイベント参加（伝承の味噌・麴造り／染色教室）

4. 6次産業のイベント参加（名産の果実を使った商品を提案）

【ポイント】

町内で空き家管理に困る所有者が増加する一方、災害が少ない場所で、自給自足可能な田舎暮らしを希望する方が増える傾向にある中で、相談者双方の希望に沿うマッチングと誠実な対応を心掛けている。

令和2年度の空き家バンク成約件数は、13件。

